



## OUJ神奈川学習センター ふゆだより

通巻第86号

発行：放送大学神奈川学習センター

URL: <http://www.sc.ouj.ac.jp/center/kanagawa/>

2021年2月5日発行

〒232-8510 横浜市南区大岡 2-31-1

tel: 045-710-1910 fax: 045-710-1914



放送大学神奈川同窓会30周年記念品贈呈式にて、金田会長（左）と福富所長（右）（詳細は8ページ）

目次	2021年の放送大学（所長 福富 洋志）	2
	新型コロナウイルスについて4(冬)（客員教授／学校医 大重 賢治）	2
	Webによる大学院ゼミに参加してみよう（坂井素思教授ゼミ 大学院教育支援者 垣谷江里子）	3
	神奈川学習センター利用について	3
	英語学と出会った私（客員教授 高橋 邦年）	4～5
	2020年9月学生生活に関するアンケート（Kサポート機関誌編集チーム）	6～7
	同窓会30周年記念品贈呈式の紹介	8
	大岡地区センターとの連携講座の紹介	8
	神奈川学習センター開講ゼミ・研究会一覧 / Kサポートからのお知らせ	9
	学生サークルからのお知らせ	10～11
神奈川学習センターからのお知らせ	12	



## 2021年の放送大学

放送大学神奈川学習センター 所長 福富洋志

新しい年を迎えました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が昨年末から一気に進み、世界中で厳しい状態が続いています。しかし、ワクチン開発が海外で進み、接種も開始されました。わが国での開発は未だ成果を挙げていませんが、輸入ワクチンの接種が遠からず開始される見通しです。いずれ治療薬も実現するでしょう。私たちが新型コロナウイルス感染症の脅威から解放される日は遠くはないと信じています。

昨年4月以来の新型コロナウイルス感染症の蔓延の中で、私達の生活様式は大きく変わり、通学制の大学で、オンライン授業が当然のように行われるようになりました。これには、通学制の大学の学生が、高いITスキルを持っていることが幸いしています。一方、放送大学でのWebを使った遠隔授業は、残念ながら、全学生に受け入れられているとは言えないのが現状です。しかし、オンラインでの面接授業には、学生の皆さんにとって、学習上いろいろな利点があることがわかってきました。皆

様ご承知のように、面接授業を終える際に、授業に対するアンケートをいただいています。拝見しますと、多くの方がコロナ禍が過ぎても、オンラインでの面接授業の継続を希望しています。理由は、質問がし易い、学習に集中できる、休憩時間に調べ物ができる、等様々です。面接授業に求められる双方向性をどのように確保するのかは今後の課題ですが、オンラインでの面接授業は今後とも一定の役割を果たしていくものと思います。

これからの時代には、ITスキルが不可欠です。今後、神奈川学習センターでは公開講演会や勉強の仕方講習会など、授業以外の様々な行事をオンライン化し、ITになじみのなかった皆様をお誘いして参ります。ITへの始まりは、E-mailを使うことです。学生全員に付与されているCampus mailをぜひ使ってください、そして、オンラインのイベントに登録し、学習センターからの連絡を待ってください。これが、オンライン授業受講への第一歩です。

## 新型コロナウイルスについて4（冬）

放送大学神奈川学習センター 客員教授/学校医 大重 賢治

昨年末になりますが、良いニュースと悪いニュースが入ってきました。良いニュースは、ヨーロッパやアメリカでワクチン接種が始まったというものです。臨床試験で有効性95%が確認されたとのことで期待が高まります。日本では、2月下旬までには接種が開始されるということです。ただ、輸送や保存に関してインフルエンザのワクチンより条件が厳しいようで、一気に接種を拡大するというのは難しそうです。

悪いニュースは、イギリスや南アフリカでウイルスの変異株が見つかったというニュースです。感染力が高くなったらしく、イギリスでは1月初めの段階で、流行しているウイルスの6割以上が変異型に置き換わったということです。日本では、まだ広がっていないとのことです。日本では、まだ広がっていないとのことです。広がりは始めると感染力が高い変異ウイル

スはあっという間に優勢になるでしょう。濃厚接触の定義を見直す必要も出てきそうです。一般的には、病原体は感染力が高まれば、毒性が低くなるという傾向があります。ただ多少、毒性が減っても感染者が増えれば、社会的ダメージは大きいものになります。

1月7日、神奈川県を含む1都3県に緊急事態宣言が発出されました。もうちょっと早い方が良かったでしょうね。冬は、拡大を図りたいウイルスにとって有利な季節ですので、防御を図る側の戦略が重要になります。

引き続き、マスクの装着、こまめな手洗いの実施を徹底した上で、人との接触は最小限にした方が良いでしょう。また、体を冷やさないように気をつけましょう。

## Webによる大学院ゼミに参加してみても

坂井素思教授ゼミ 大学院教育支援者 垣谷江里子

修士全生生の学びの中心は修士論文の作成ですが、提出までの指導体制は所属するプログラム、指導を担当される教員によって様々です。社会経営科学プログラムの坂井素思教授大学院ゼミ（以下、「坂井ゼミ」と称する）では、ほぼ毎月、開催されるゼミで院生が事前に配付したレジュメを示しながら発表を行い、次いで教授から講評をいただきます。

ただコロナウイルスの感染拡大により、2020年の春から現在までゼミはWeb会議システムにより開催されています。筆者は大学院教育支援者として10回ほどWebにより坂井ゼミに出席し、Web会議システムはゼミ活動に相性のよいツールと見受けています。

まず、上述のようなスタイルのゼミでは、Web利用に慣れるまでは注意しなければならない、複数人が同時に発話できないという制約があまり問題にならないだけでなく、レジュメを画面上で共有し発表とシンクロさせることができる利点があります。

そして、対面ではゼミを欠席せざるを得ない場合でも、Webゼミであれば出席できる回が多くなります。毎月、発表を行うための調査や準備に取り組むこと、ゼミで教授や院生同士で議論を交わすことを重ねるのは、論文の完成に向けた着実な歩みに他なりません。

また、坂井ゼミではOBGがWebゼミに参加し、院生の発表にコメントをくださることが対面の時より増えています。

放送大学大学院や大学での学習生活は、他の院生や学生との接触が元より少なく、コロナ禍により学習センターの利用が限定されることが院生や学生に痛手であるのは想像に難くありません。ただしWeb利用により指導を受けたり、コミュニケーションを図ったりすることは、現状を打開したり、新たな何かを発見したりすることにつながる可能性を感じております。

※本ゼミは放送大学本部大学院の研究指導を目的とするゼミであり、神奈川学習センターの客員教員が実施しているゼミではありません。

### 神奈川学習センター利用について

神奈川学習センターの利用について、新型コロナウイルス感染拡大により、下記の対応となります。ご不便をおかけして申し訳ございませんが、感染予防のため、ご理解の程お願い申し上げます。

#### ＜施設利用について＞

2020年後半は予約制で運用しておりましたが、新型コロナウイルスの急速な感染拡大に伴い、2021年1月より、当面の間**施設の利用を停止する事となりました**。下の表の右側の例外を除き、学習センターを利用することはできません(予約も受け付けておりません)。

今回の措置でご利用不可となった用件	例外的に <b>予約の上</b> で利用可能な用件
<ul style="list-style-type: none"> <li>◇来所による学生証受け取り ※1</li> <li>◇来所による証明書発行 ※1</li> <li>◇来所による入学・学習相談 ※2</li> <li>◇印刷教材購入</li> <li>◇視聴学習室利用</li> <li>◇図書閲覧室利用</li> <li>◇その他右に記載のない用件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■予約図書の受取</li> <li>■図書の返却</li> </ul>
<p>※1 郵送での受付は可、ただし送料は学生様にご負担をお願いしております(申請方法の詳細はホームページをご確認ください)。            ※2 電話やWeb会議システムでの対応は可。</p>	

#### ＜電話受付時間について＞

業務の縮小に伴い、電話受付時間が下記のように変更となります。

☎ 変更前： 9:30～17:00 → **変更後： 10:30～16:00**

## 英語学と出会った私

放送大学神奈川学習センター 客員教授 高橋邦年



私の専門は英語学と呼ばれる分野で、世間での知名度はかなり低く、「英語学って何ですか？」と聞かれることがよくあります。そういうときには説明が厄介なので「英語の文法を科学的に研究する分野です」とさらりと答えることにしています。幸いたいていはここで話題が変わります。今回もこれ以上立ち入りません。

小学1年生の夏に『ローン・レンジャー』(*The Lone Ranger*)という西部劇の放映がテレビで始まりました。主演のローン・レンジャーが白馬にまたがり西部の荒野を駆けめぐり、相棒のインディアンのトントとともに勧善懲悪の旅を続ける話。当時の少年たち同様すっかりはまってしまい、変身グッズセット(アイマスク、マント、拳銃)を買ってもらい、学校から戻ると(昨今はやりの)コスプレをして遊んでいました。それ以来アメリカの虜になり、いつかアメリカに行って本物のインディアンに会ってみたい、と思うようになりました。トントは嘘をつかずこの上なく正直者だったからです。

小学2年生のころでしょうか、グリコキャラメルでアメリカ西部への旅が当たる懸賞があり、まだ自分では応募ハガキが書けなかった私は、母にお願いして応募しました。「当たったら一人で行くのよ。大丈夫？」と聞かれた時、迷わず「行けるよ！」と答えたのはもちろんです。でも、多分応募条件に年齢制限があったでしょうね。

懸賞は当たらず、次第にトントへの熱も冷め、その後長いことアメリカのことは頭に浮かびませんでした。

さて、英語学というからには英語との出会いがないと始まらないことは当然です。小学4年生の時に仲良しのクラスメートが通っていた英語塾に入りましたが、数ヶ月経ったときに私が転校したので英語と出会ったとは言い難いでしょう。実際のところ、アルファベットを素早く言えるようになり、ジングルベルの歌を上手に歌えるようになったただけでした。この経験を除けば、当時のふつうの子どもたちと同じで中学で初めて英語を習い始めました。しかし中学のときには英語はあまり好きな科目ではありませんでした。

中学3年の正月明けに(やっと腰を上げ)受験勉強を開始すべく本屋で問題集を物色している時に、国立の高校の学費が安いことを知りました。その中で5年一貫教育をする東京高専が高校から理工系の専門が学べるというので大喜びで帰宅し親に相談したら、滑り止めに都立高校も受験するなら受けてもよいと言われました。2ヶ月間まるで大学受験のように勉強し、八王子にある東京高専に進みました。そこでアメリカ英語が堪能なW先生の授業を受けましたが、他のどの授業より厳しく、授業の前日は夜中まで勉強しました。4年生の頃ふと気がつくとも英語が得意科目となり、好きな科目の仲間入りをしていました。カップボックスや新書で英語力がつきそうなものを購入しては読みふけりました。こうして英語好きが一人誕生したのです。

4年の最後の頃、卒業したらコンピュータ関係か原子力関係の仕事に就くか、将来英語関係に進むために4年で退学し大学受験を目指すか悩みました。神保町にあった某有名予備校の入学試験を受け、前後して高専の事務に退学届を提出しましたが、担任の教官や両親や伯父(工学部出身)に「卒業してからでも遅くない」と説得されて、5年生に進級しました。

5年生は卒業研究があり、3人のメンバーで自動車のハンドルの回し方を人間工学的に研究しました。研究と授業の合間に受験勉強をし、1年間の準備で入学できてしかも学費が安く英語をしっかり学べる大学を探し受験しました。そして入学したのがICU（国際基督教大学）です。

ICUの異国情緒（アメリカらしさ）も手伝って、いつかアメリカに留学し、帰国したら外務公務員になろうかと思うようになりました。2年生はカリフォルニア大学との交換留学試験を受ける資格があり、志願理由を記した英語論文の提出と、英語での面接とTOEFLのスコア提出の結果3年の秋から1年間UCLAに留学できました。自転車で交通違反の罰金を払うなど、得難い経験ができました。小学生低学年の頃の夢であるアメリカ行きが叶い、本場の英語に出会いました。しかし、残念なことにインディアンとは遭遇できず、もちろんローン・レンジャーもいませんでした。

留学中は主に言語学を学び、気がつくとその頃はやり始めた「生成文法」というパズルを解くような専門分野に取り憑かれ、帰国後、（外務公務員への道は断念し）当時この分野のメッカになり始めていた筑波大学の大学院に進みまし



山登りの際の写真

た。そこで、英語を対象とする生成文法である英語学を専門とするようになったわけです。3年目から2年間UCLAの姉妹校のUC San Diegoに留学し、最先端の言語理論とあふれんばかりに降り注ぐカリフォルニアの太陽をたっぷり浴びてきました。

帰国後、信州大学教養部に赴任し、上田市にある繊維学部配属されました。教養課程の先生は私の他に体育のI先生だけでした。東京教育大学出身でしたので、筑波大学大学院出身の私を甥のように大事にしてくれました。日本酒が好きになり、スキーとテニスの腕が上達したのはI先生のお陰です。

4年後縁あって横浜国立大学教育学部に移り、31年やっかいになりました。中学高校および大学の英語の教員をたくさん育てることができたのは、繊維学部にはたまたまは味わえなかった格別な喜びです。

横浜国立大学定年退職後、放送大学に籍をおき早4年が過ぎました。1学期と2学期の面接授業と英語の自主ゼミとを楽しく受け持たせていただいています。ふだんは、時々山登りをしたり、山梨県道志村で薪割りをボランティアで手伝ったりと、かなりワイルドなことをしています。



薪割りの際の写真

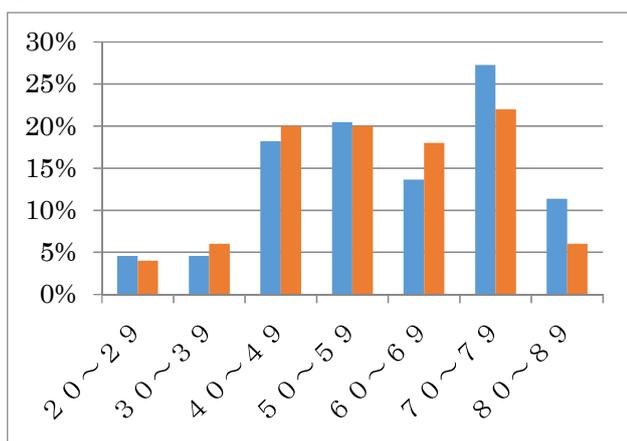
## 2020年9月 学生生活に関するアンケート

Kーサポート機関誌編集チーム

9月20日(土)神奈川学習センターの学位記授与式は、コロナ禍の中、午前午後の2部体制で行われ、計57名の卒業生が参加しました。学習センターだより編集部では、前年度同様のアンケートを実施し50名からの回答があり回収率は88%でした。

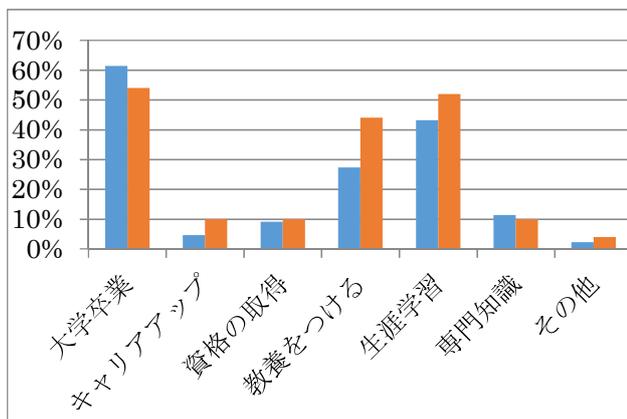
2020年度2学期は、入学式の集いが中止になりました。アンケートは、卒業生にのみ行いましたので、主に前年度と比較いたします。左側の青の棒は、昨年(2019年9月)右側の赤い棒は、今年(2020年9月)のものです。

### ○年齢構成



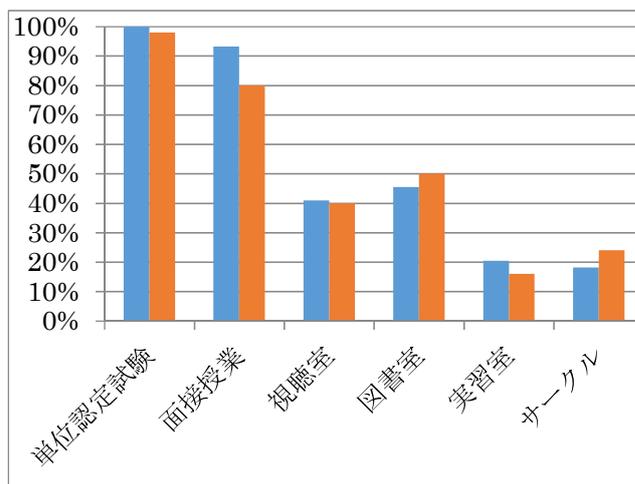
あまり変化が見られませんが、70歳以上が微減しているようにみえます。コロナ禍で外出を控えているのかも知れません。長期的に見ると、30代以下が少ない傾向は、継続したままです。

### ○入学目的



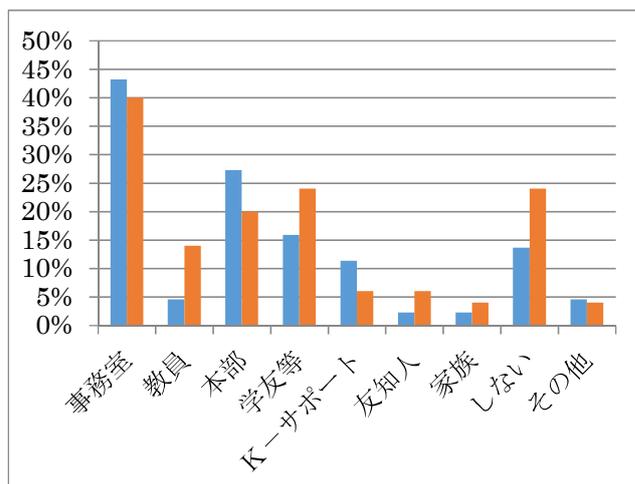
入学目的では、卒業や資格等はほぼ変わらず。教養や生涯学習をあげる方が少し多くなっている傾向がありそうです。

### ○学習センターの利用目的



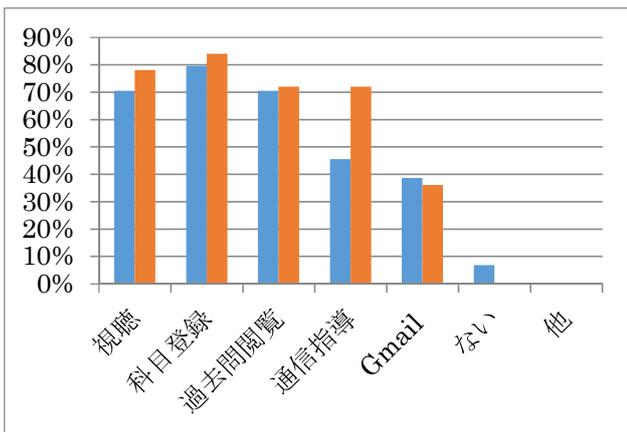
学習センターをどのようなときに利用したかを聞いたものです。ほぼ前年と同じです。長期的に見ると視聴室の利用の割合が減っていて、図書室とサークルの割合が増えています。

### ○学習の際の相談先



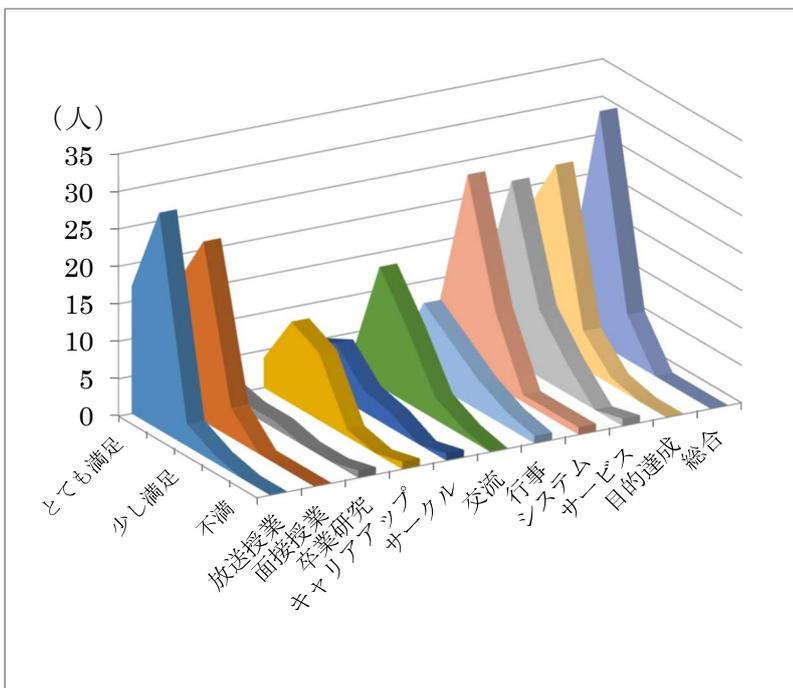
困難があったときに誰に相談仕方を尋ねました。公的な相談窓口の利用が少なくなった傾向があります。私的な付き合いでの相談や相談しない方は、増えたように見られます。教員に相談したと答えた方が多く、アンケートを始めた頃からの比較でもかなり多い回答になりました。

### ○インターネットサービスの利用状況



放送大学のインターネットサービスの利用状況です。長期的に見ても利用が増えています。昨年との比較でも着実に増えているように見られます。通信指導利用の伸びは大きいようにもみえます。

### ○放送大学の満足度



放送大学の満足度を11項目について聞いたものです。今回の特徴は、放送授業の満足度が高いこと、総合的な評価が高かったことがあげられます。また、選択肢最下位の「とても不満」という回答が、今まで皆無だったものが、何例も見られました。

満足度が低下している傾向が見られるようにもみえますが、今まで、満足度が低下したときは、高い層と低い層の2極化が見られましたが、今回は2極

化が顕著でない特徴があります。

交流の満足度が高いのですが、行事やサークルの評価との連動性があまり感じられません。誰に相談したかの項目で、教員をあげる方が多い傾向があったので、専任、客員の先生を通じた交流が活発だった可能性もあります。

### ○印象に残った放送授業

複数の人から回答のあったものは、社会心理学：4人、日本語リテラシー：4人、レジリエンスの諸相：3人、死生学のフィールド：2人、認知症と生きる：2人、認知行動療法：2人、危機の心理学：2人、公衆衛生：2人。自分の専門のものをあげる方が多く、80科目近くの科目が上がっていた。死生学入門も

1件回答あり、死生学は実質3人。芸術史と芸術理論も、改訂前のものをあげた方がいて、実質2人。文学、芸術等人文科目は、コースにかかわらずあげている方がいた。語学も多かった。

### ○印象に残った面接授業

複数の人から回答のあったものは、心理学実験1：2人、心理学実験2：3人、心理学実験3：2人、トレーニングの理論と方法：2人。自分の専門のものをあげる人が多いが、他の学習センターの科目も含まれていて回答が分散していた。70科目以上があげられた(心理学実験は、開講数が多いので、回答が多くなった可能性もある)。「里山」をあげた方が2人いたが、授業が特定できなかった(神奈川学習センターの授業の可能性が高いが、他センターのものが混ざっている可能性もある)。「白神学」「白神山地の自然」の記載があった。歴史、自然に関するもので、神奈川学習センター以外の学習センターで開催されたものを含め、フィールドワークや実験、実習を含む授業が多かった。

## 同窓会30周年記念品贈呈式の紹介

放送大学神奈川同窓会が設立から30周年を迎えるにあたって、令和2年12月11日、記念品贈呈式が執り行われました。

記念品として今回贈呈されたのは、豊岡知世枝画伯作の絵画「園庭秋色」です。

豊岡画伯は神戸在住の90歳、一陽会の会員で審査員を務めておられます。主に大木の根をモチーフにして絵画を制作されています。寄贈していただいた絵画も、苔に覆われた大地にしっかりと根を張った大木の力強い姿が描かれており、制作時の年齢90歳と合わせて、放送大学に学ぶ我々に勇気を与えるものとなっております。

贈呈された絵画は、神奈川学習センター2階第8講義室前のホールにて展示されています。



贈呈式での集合写真

### 同窓会会長 金田保男氏からのお言葉

1989年（平成元年）放送大学同窓会神奈川支部が設立され、2020年（令和2年）放送大学神奈川同窓会創立30周年を迎えることが出来ま

した。この間学習センター歴代教職員、神奈川同窓会歴代会長・歴代役員および会員の皆様に支えられて無事30周年を迎えられたことは大きな喜びです。この喜びを今日まで導いて下さった「放送大学神奈川学習センター」に感謝の意を込めて同窓会から豊岡画伯制作の絵画を寄贈いたしました。なお同窓会からの寄贈ですが、同窓会には学生サークルおよびK-サポートの方を含みいわば全学生を代表し寄贈するものです。

なおこの絵画は佐桑前会長のお知り合いの豊岡画伯より、30周年記念品として「放送大学」に掲額する旨を大変喜びになり、ご厚意により進呈していただきました。

画題の「園庭秋色」は特に「根」を強調していると思います。根は「根源」「起こり」「みなもと」「物事に耐える気力」「根気」などの意味を含みますが、これからも「生涯学習」の心の拠り所となる「根」として、「放送大学神奈川学習センター」に相応しいものと喜んでいきます。

式典に際し福富センター所長からの挨拶の中で「学問も芸術も本物であることが大切」と話され、心に残るものとなりました。



贈呈された絵画のプレート

## 横浜市大岡地区センターとの連携講座について

放送大学神奈川学習センターと横浜市大岡地区センターは、生涯学習社会の実現に向けた「学び」の機会を幅広く提供することを目指し、令和元年度から連携して公開講演会を開催しております。

第2弾となる今年度は11月29日に実施され、当センター非常勤講師で横浜国立大学教育学部の伊藤信之教授を講師として迎え、「日常生活の中でのトレーニングとストレッチ」をテーマに、身近な環境で効果的なトレーニングやストレッチ方法が紹介されました。



令和2年度 神奈川学習センター開講ゼミ一覧

●神奈川学習センター客員教授開講ゼミ

教員名	ゼミ名	活動内容	開催等	開催日	連絡先	備考
植村 博恭 【NEW!】	グローバル時代の社会と経済政策 ：生活者の視点から考える	本ゼミナールは、グローバル時代の社会と経済政策のあり方について学びます。特に、様々な身近な問題を毎日働き暮らしている生活者の視点で考えていきたいと思えます。日本企業における働き方の改革、男女平等社会の実現、退職後の安心できる暮らし、個人資産の有効な管理と運用などを取り上げつつ、私たちひとりひとりの生活を支えてくれる経済政策のあり方はどのようなものか、勉強していきます。特に、若者、中堅世代、高齢者、女性、男性といった様々な世代の市民の観点からゼミを進めて行きたいと考えています。	原則月2回 曜日は金曜日または土曜日を予定。参加者の都合により柔軟に対応する。	2021年度 開設予定 ゼミ生募集中！ 関心のある方は右の連絡先へ	huemura(at-symbol) symphony.plala.or.jp  (at-symbol)に@を入力ください。	
上川 孝夫	上川ゼミ	金融や国際金融を中心に、経済学を学ぶゼミです。一見難しそうな学問ですが、基礎を重視しながら、幅広いテーマを取り上げます。また、日本銀行や東京証券取引所の見学なども予定しています。	原則 第3土曜日	学習センターを会場とするゼミは当面の間、 <b>すべて中止</b> となります。 また、ゼミによってはWeb会議システム等により、オンライン上で実施していることもあります。 ゼミの開講状況については、教員まで直接ご確認ください。	kamikawa@ynu.ac.jp	所外有 Web有
高橋 邦年	英語基礎ゼミナール	毎回3時間(休憩10分)の活動を行う。平易な英語教科書を選び、必要に応じて講師が内容について説明・解説をし、それを受けて学生が演習を行う。進捗はあらかじめ定めず、無理なく進める。	基本的に毎月 第2土曜日 または 第3土曜日		takahak18@gmail.com	
白井 宏明	白井宏明ゼミ	今年度のテーマ：「SDGsをシミュレーションしよう」 国連で採択されたSDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)について文献調査し、討議する。時には事例見学を行う。さらに、各自が関心のある項目を選び、EXCELなどのコンピュータツールを使用して、シミュレーションモデルを作成し、実験・分析する。	月1回		shirai@shirai.org	
茂木 一衛	茂木ゼミ	主にヨーロッパの芸術音楽について、歌唱、演奏、鑑賞の活動を通して学習・理解し親しみます。	原則月2回		kmoteki@nifty.com	Web有

●元客員教授開講ゼミ

教員名	ゼミ名	活動内容	開催等	開催日	連絡先	備考
浅野 幸弘	浅野ゼミ	経済・金融・証券投資の本をテキストに、ゼミ生が順に内容を纏めて報告、その後全員でディスカッションする2019年度はテキストとしてフェリックス・マーティン「21世紀の貨幣論」を使用する。	原則 第2木曜日	学習センターを会場とするゼミは当面の間、 <b>すべて中止</b> となります。 また、ゼミによってはWeb会議システム等により、オンライン上で実施していることもあります。 ゼミの開講状況については、教員まで直接ご確認ください。	asano-yukihiro- rc@ynu.ac.jp	
杉田 正樹	哲学カフェ	モンテニユ『エッセ』の輪読と哲学カフェ	原則 第3金曜日		msugita@kanto- gakuin.ac.jp	
角 洋一	角ゼミ	角ゼミでは、2016年度から明治・大正期を代表する物理学者・随筆家である寺田寅彦の随筆を中心に輪読を実施しているが、2020年度は寅彦の随筆とともに夏目漱石の「三四郎」を読み、寅彦とその時代の理解を深める。	原則月1回 第2木曜日		sumi@ynu.ac.jp	所外有
種田 保穂	種田ゼミ	生物学に関する話題提供、動物園、博物館等の見学、自然観察会の実施。	月1回程度		taneda-yasuho- pj@ynu.ac.jp	所外有

Kーサポートからのお知らせ

この「ふゆだより」が発行されるのは、学生や院生の皆さんにとって2020年度1学期につづき2回目の代替措置による単位認定試験期間が終わった頃と思います。自宅受験の実施方法に戸惑われた方も多かったでしょうし、WEBの理解が不十分だったために中間レポートの段階で失敗したという声も聞かれました。

このような時のちょっとした疑問の解消こそ、学生や学習センターを支援する活動であるKーサポートの目指すところですが、しかし2020年度は新型コロナの感染対策のため、4チームが対面の活動を見合わせてきました。1チームのみ、「神奈川学習センターだより」の編集作業を、学習センターとオンラインで連絡を取りながら行ってい

ます。

2020年末に、福富洋志所長より「状況が許せば、Kーサポート活動の再開を」との主旨のお言葉をいただき、各チームは意欲を新たにしています。新型コロナの感染予防対策と活動をどのように両立するか、また学習や学生生活でネットを利用する機会が急増していることに対応するかが課題です。

当面の見込みがつかない状況が続いていますが、コロナ感染の収束と、コロナ対策により生ずる学生や院生の学習や学生生活の制約が緩和されていくことを願っています。

Kーサポート事務局

## 学生サークルからのお知らせ

### 【注意！】

現在、新型コロナウイルス感染拡大により、各サークルの活動は、平常時と異なっています。各サークルの紹介文では、現在の活動だけでなく、平常時の活動が記載されているものもありますので、ご注意ください。

また、同じく新型コロナウイルス感染予防のため、学習センターではサークルに対する講義室の貸し出しを中止しています。

ご不便をおかけして申し訳ございませんが、何卒ご理解の程お願い申し上げます。

### ○神奈川放友会

豊かで実りある学生生活を共有することを目的にして、1985年神奈川学習センターの開設と同時に創立されて以来35年間、「学び」と「触れ合い」を柱として幅広く活動し、現在約120余名の会員が所属する伝統あるサークルです。主な活動は、年4回の例会、古典芸能鑑賞会、旅行イベント、忘年会、IT・パソコン勉強会、俳句の会、女性の会、音楽部等があります。

詳細はホームページ

<http://kanagawa-hoyukai.jp/>を御覧ください。

お問合せ:事務局 真野憲助 [mano.ken@nifty.com](mailto:mano.ken@nifty.com)

### ○韓国語同好会

★目的 韓国語日常会話を学び、韓国文化に触れる

★学習会 2回/月 第2、第4土曜日

① 午前 中級クラス、ミーティング

② 午後 初級クラス 自由会話

☆コロナ感染予防対策期間中は Zoom 自由発表会

1月「韓国歌謡史から見る韓国の歴史」(濱田先生)

12月「高句麗と倭について」(濱田嘉昭先生)

11月「慶州の旅」(斎藤)「浦項の旅」(村田 鈴木)

10月「壱岐の島」(永井)

9月「福岡・宗像大社」について(斎藤)

「湖南高速道」“海がない”の由来(村田)

8月 私の生い立ちー韓国語(金慶淑)

『徳恵翁主』日・韓書籍の捉え方(村田)

★問合せ 神奈川サークル協議会ホームページ。

<http://kcc-ouj.net/dantai/hangugo/>

[tsuyukimt@gmail.com](mailto:tsuyukimt@gmail.com) (代表:露木)

### ○人間学研究会

★「目的:人間の本質的・実質的なあり方について、多面的視野から学習。会員の交流と親睦を図る」  
会員71名(男性42女性29)

\*月例会:卒業研究・旅行経験等のテーマで発表  
現在Zoom利用で開催、初心者向け練習あり

2月13日(土)金子章道 慶應義塾大学医学部名誉教授講演「脳死と臓器移植」

★会誌「せせらぎ」31号を発行

★ウォーキング:鎌倉等散策、美術館巡り等

★お問合わせ:大和田克美

[oowadakatsumi@gmail.com](mailto:oowadakatsumi@gmail.com)

### ○うえるかむ Kanagawa

私達は英語を楽しみながら学んでいるサークルです。

\*例会は毎月第2、第4水曜日です。(試験月等は変更があります。当面はオンライン)

\*外国人講師の英会話レッスン 10:00~11:30  
(2クラスに分かれ、各45分 当面オンライン)

\*English Songs 13:15~13:30(当面中止)  
(みんなで一緒に楽しく歌う)

\*Group Study (13:30~15:30)

(4クラスに分かれ学生同士で学ぶ:当面オンライン)

\*そのほか洋画鑑賞会、ゲスト講演会などを開催しています。(当面中止)

\*ホームページ

<https://welcome-kanagawa.jimdofree.com>

\*問い合わせ 金子 響 (090-1408-8599)

### ○放大かながわレク・サークル

★サークル活動:放送大学生との「仲間作り」とウォーキング等の「健康づくり」

★例会:2ヶ月に1回(含、映画鑑賞会)

★ウォーキング:2ヶ月に1回、「日光街道」実施中。名所旧跡文化施設等も対象。

★その他観劇、観光、映画、美術鑑賞等。

上記の各種活動はいずれも自由参加。

—会員募集中(随時申込・受付)—

★問合せ:島田 義治 Tel 090-3907-8384

E-mail [simada.yosiharu@coral.plala.or.jp](mailto:simada.yosiharu@coral.plala.or.jp)

## ○ダンスサークル（社交ダンス）

★場所:神奈川学習センター第7講義室 ★曜日:第2・第4火曜日 \*第1・第3火曜日自主練習 ★時間:午後2時~4時 講師:菊島弘明・ユリ子 ★会費:1か月 1500円 ★活動内容:社交ダンス(モダン、ラテン)の学習(ダンスパーティーで踊れるレベルに) ダンスはスポーツです。健康増進(特に、姿勢が良くなる)、ストレス解消に、楽しく踊りませんか!! 人生がより明るくなります。不定期ですが、1泊での実習旅行も実施しています。初めての方も楽しく踊っています(初心者、歓迎!) また、全科履修生の方は30時間のレッスンで、体育実技1単位を取得できます。

★連絡先: 中村 健  
tarumakan0904n@gmail.com

## ○スペイン語研究会

★目的:西語日常会話習得と西語圏歴史・文化を学ぶ。

★活動:月2回(第1・第3木曜日)。

★会費:月1,000円。

★内容:講師による日常会話習得、会員・ゲストスピーカーによる西語圏研究発表・講演。

★その他:反省会等。

★学習センター閉所中に、当会では、「メール授業」(西語童話の和訳、文法習得)、「Web会議」会員間情報交換、「電子メールニュースレター」発行等活動継続。また、10月から外国人講師(ペルー人女性)「対面授業」開始。於:大岡地区センター・南地区センター 12月3日(木)「創立3周年記念講演会」開催。14名参加。

★連絡先:会長・講師 肥後 照雄

電話: 080-2049-3523

メールアドレス: t\_higo@cb3.so-net.ne.jp

## ○中国語学習会

間もなく、春節(旧正月、今年は2月12日)です。いつもの年なら、中国まで行かずとも、横浜中華街に行けば、中国風の正月気分になれるのですが・・・今年がガマンの上にガマンです。今は、かの萩原朔太郎先生のように『せめては新しき背広を着て』中国に行ったつもりで、中国語を学んでみてはいかがでしょうか。

現在は主にネット(ZOOM)を使って学習会をしています。

原則、第1・3日曜日の午後2時半から。詳細日

程などは、下記にお問合わせください。

初めて中国語を勉強する人も、それなりの人も、楽しく中国語に親しめればと思っています。

\*問合わせ先 snuf.708w@ezweb.ne.jp : 和田

または、 elcondor@ra2.so-net.ne.jp : 近藤

\*大学再開時には、1階学生掲示板に日時・教室等を掲載

## ○資格取得研究会

看護・福祉分野(心理や教育系も含む)のキャリアアップや進学・就職を目指す集まりです。目標の資格は、正看護師、看護学士、認定心理士など。例会は、ひと月に1回、土曜または日曜に開催。情報交換が中心。オンライン例会計画中。

★会費: ¥500 (1年間)

★ホームページ… <http://shikaku.yumesora.net>

★お問い合わせ…080-5546-7913 (はこざき)

## ○神奈川合唱団

★合唱を愛好する皆さんと一緒に学びと合唱で学生生活を楽しむサークルです。

現在30有余名の会員がおります。

★今年は、イングランド民謡を練習していく予定です。

現在、コロナ禍の緊急事態ですので

暫くは定期練習を自粛しております。

第3波の収束を見極めつつ練習を始めたいと思っております。

練習予定は別途ご案内致します。

★定期練習は、発声・歌唱を清水一成先生ピアノ伴奏、新井ゆう子先生の指導で練習しております。

☆場所:大岡地区センター 音楽室(2階)

☆日時:毎月第2・第4水曜日 18:10~20:30

☆連絡、馬場信一 s-baba820@leaf.ocn.ne.jp

## 神奈川同窓会だより

### 【ミニサロンがスタートしました】

同窓会ではこの度、コロナ禍で会員が一堂に会する「弘明寺サロン」が開催できないため、Zoom利用による会員交流の場として昨年12月12日、「ミニサロン」開催を開始しました。

これまでの「弘明寺サロン」で会員から発表されたテーマを60分程度に再編集した内容です。

2月以降、年数回の開催を予定しております。

同窓会に対するお問い合わせ [info@hatoh.net](mailto:info@hatoh.net)

# 神奈川学習センターからのお知らせ

## ● 神奈川学習センターの施設利用について

2020年は一部の施設を予約制で運用しておりましたが、2021年1月の緊急事態宣言発令に伴い、現在**学習センターの利用を停止しております**(予約も受け付けていません)。ご迷惑をおかけしますが、感染予防のための措置として、ご了承くださいませと幸いです。

利用いただけない 用件	学生証受け取り、証明書発行、来所による入学・学習相談、印刷教材購入、視聴学習室利用、図書閲覧室利用、実習室の利用、談話室等の利用、サークル活動、ゼミ、その他下記の例外以外の用件
例外的に <b>予約の上</b> ご利用いただける用件	予約図書の受取、図書の返却

## ● 2021年4月入学生 ただいま出願受付中！

2021年4月入学生を募集しております。お友だちや知り合いの方も一緒に学びませんか？

【対象学生】 教養学部(全科・選科・科目) 大学院(修士選科・修士科目)

【出願期間】(第1回) 11月26日(木)～2月28日(日)迄

(第2回) 3月 1日(月)～3月18日(火)迄

【資料請求】 募集要項を無料配布中です。神奈川学習センターまでご連絡ください。

## ● 学部・大学院の単位認定試験の問題、結果及び解答

【問題】 2021年2月上旬頃にシステム WAKABA の学内リンクから閲覧可能になります。

【結果】 2021年2月下旬頃到着する成績通知書により通知します。

【解答】 2021年2月下旬頃主任講師の了承があった科目は解答を、ない場合は解答のポイント等を、問題と同様にシステム WAKABA にて掲載。

## ● オンライン公開講演会・特別講義を開催します

神奈川学習センターでは在学生限定で、下記の特別講義を開催します。

テ ー マ: 3Dプリンターの世界 ここまで来たぞ、3Dプリンターの実力

担当講師: 横浜国立大学 理工学部 教授 丸尾 昭二 先生

開講日時: 2月28日(日) 13:30～15:00

対 象: **在学生のみ**(卒業生や学生の家族の方もご参加いただけません。)

実施形態: **Web 会議システム「Zoom」**による実施(学習センターでの実施ではありません。)

申し込みは**メールのみ**の受付となります。**必ずキャンパスメール(旧称:学生 Gmail)**から下記の申請先アドレスまでお申し込みください**(その他のメールアドレスはお受けできません)**。

申込先アドレス : [kanagawa-sc2@ouj.ac.jp](mailto:kanagawa-sc2@ouj.ac.jp)

## 2021年度第1学期科目登録のお知らせ

2021年度1学期に履修する授業科目は、2020年度2学期中に科目登録する必要があります。

「科目登録申請票」の郵送、または Web 上(システム WAKABA)での入力により、申請期限内に登録をお願いします。

《科目登録申請要項送付時期》 2021年1月中旬

《郵送提出》 2021年2月13日(土) ～ 2月27日(土) **放送大学本部必着**

《Web 提出》 2021年2月13日(木) **9:00** ～ 2月28日(日) **24:00**まで

科目登録申請開始の8日前になっても「科目登録申請要項」等の資料が到着しない場合や、紛失した場合は、神奈川学習センターではなく**放送大学本部**(043-276-5111)まで連絡してください。

お問い合わせ: 放送大学神奈川学習センター

電話 045(710)1910 (月曜日・祝日等を除く、10時30分～16時00分)

